

世界作業療法士連盟の倫理綱領(2016)

World Federation of Occupational Therapy Code of Ethics (2016)

作業療法の倫理的中核

作業療法はクライアント中心であり、作業を通じた健康と安寧の促進に関心をもつ。作業療法の中核となる目的は、意味があり文化的関連のある作業を、人々が選択して参加できるようになることであり、これは作業療法士に倫理的自覚を強く要請するものである。

作業療法士は、倫理的行動の一般的標準に加えて、作業療法専門の哲学的基盤から生じる倫理の独自の形態を示す。したがって、作業療法士の仕事は、個人や集団が作業に参加するための潜在能力や機会を中心とする正義(公正, justice)の独自の形態を実行する。

この専門職の世界的組織である WFOT は、倫理的実践のための全体的ガイドとしてこの綱領を発行する。しかし、各会員組織が自国での背景に対する独自の詳細な倫理綱領を持っていることは理解している。

私たちの実践の中心に倫理を持ち続けることは、私たちがサービス提供する人たちの福祉にとって、広い範囲での作業療法の評判にとって、不可欠である。WFOT の倫理綱領は、作業療法士が自分たちの役割を遂行することをサポートする。専門職の課題、作業療法の受け手、他専門職や従業員、地域や地球レベルでの社会に対する責任に基づいている。

専門職の課題

作業療法専門職の課題は、個人、集団、コミュニティや社会レベルに向かうものである。作業療法士は、その個人と協力して、関連する団体との相談の中で、介入を行おうとする。この介入は、意味があり文化的に関連のある日常生活活動を遂行する環境に関連して行われる。

作業療法士は、専門職役割のすべての側面において、パーソナルインテグリティ、信頼性、オープンな心、忠誠を示す。

作業療法士は、生涯学習を通して専門職能力開発に参加し、最良の入手可能なエビデンスに基づく、専門職の仕事における知識と技能を使っていく。

作業療法士は、作業療法教育を受ける学生の指導をしたり、他の作業療法士の相談に乗ったりする。

作業療法士は、一般の作業療法専門職の向上と発展に努力する。また、公共社会、専門職団体、政府に対して、地方、地域、国家、国際的レベルで、作業療法を倫理的に促進していく。

研究に参加する作業療法士は、倫理的必要事項を尊重し、これを充足する。作業療法サービスの一部として研究が行われるとき、研究上の必要性よりも、クライアントやサービスの受け手の福祉と権利を常に優先する。

作業療法の受け手に対する責任

WFOT は国連の世界人権宣言を完全に支持する。作業療法士はすべての人が唯一無二であり、社会の中で個人の作業遂行や参加において、文化、社会、心理学的、生物学的、経済的、政治的、スピリチュアルな要素がダイナミックに絡み合っている状態だということを認める。

作業療法士は敬意をもって、独自の状況に関わり、サービスを受ける全ての人にアプローチする。作業療法士は、人種、肌の色、心身機能障害、能力障害、国籍、年齢、ジェンダー、性的志向性、宗教、政治的信念、社会の中での地位による差別をしない。

作業療法を受ける人の参加についての価値観、好み、能力は、サービス提供の際に勘案する。

個人情報保護を保証し、いかなる個人情報も本人の同意なく他に渡すことはない。作業療法士は、近親者や大事な他者が重要であると認め、作業療法サービスを受ける人の同意があるとき、その人がサービスに関わることを認める。

他専門職やともに働く人々に対する責任

作業療法士は、専門職間連携の必要性を認識し、地方、地域、地球といった視点で他専門職の独自の貢献を尊重する。職種間連携への貢献は、作業遂行に基づいており、それは作業遂行が健康や安寧に影響を及ぼす時である。

作業療法士が雇用主に忠誠を示すのは、雇用主によりつくられたガイドラインが作業療法の倫理と一貫性があるときである。作業療法士は、雇用主の財産の使用においてよい判断を示す。

<https://www.wfot.org/resources/code-of-ethics> (2020年5月2日 吉川ひろみ・訳)

地域社会や地球社会に対する責任

作業療法士は、地方、地域、地球といった視点で健康を促進する。

作業療法士は、作業療法に関連する理解可能な情報を提供する。

作業療法士は、サービスが提供される専門的な状況の中で、法や規則に従う。

作業療法士は、経済的、社会的、環境的に維持可能な開発に対して社会の意志に従い、社会に変化が生じた時にサービスを適応する。

文献

国際連合(国連)世界人権宣言, 1948

(WFOT_CM2016_Colombia_Minutes_WFOT_Code_of_Ethics_revisionMarch2016) 原文
Code of Ethics (revised CM2016)